

令和元年 5月吉日

葛飾北斎 没後170年記念企画

「二つの神奈川沖浪裏」展

代表作に「富嶽三十六景」や「北斎漫画」などがある葛飾北斎が亡くなってから、今年で170年を迎えます。京都浮世絵美術館では、2019年6月1日(土)より10月31日(木)まで、この節目の年に世界的に影響を与えた北斎の偉業を称える形で、「2つの浪」というテーマで特別展を企画いたしました。

本特別展では、北斎が70歳を過ぎてから描いた「富嶽三十六景」の中から16点の作品を展示いたします。中でも、「浪」という愛称で呼ばれ、数ある浮世絵作品の中でも世界的に有名な「神奈川沖浪裏」を見どころの作品として2点併せてご覧いただけます。

巨大な浪がせり上がった一瞬を捉え、遠方に富士山を望む「動と静」「遠と近」の対比が鋭い視点で描かれた「浪」を間近でじっくりと見比べて、江戸時代(約190年前)に一枚ずつ丹念に製作された作品ごとの「摺り」の違いや、時を経る過程で生まれた「風合い」の違いをぜひお楽しみください。

<本件に関するお問合せ先>

京都浮世絵美術館

京都市下京区四条通寺町西入ル奈良物町 365 キリハタビル 2階

TEL : 075-223-3003 FAX : 075-223-3004

info@kyoto-ukiyoe-museum.com

<https://www.kyoto-ukiyoe-museum.com/>

担当者：峠、佐藤